



50.240 SSB モービルグループ
定例総会
昭和62年3月17日・30 日午後6時

50.240 ●モービル愛好者の集まり●

SSBモービル・グループ

第9回会

去る3月17日0900から、東京・世田谷にある高井戸地域区民センターにおいて50MHz SSBでアクティブなモービル・グループの総会が行われました。

このグループは、クラブではなく、50MHz SSBのモービル運用者、およびモービル運用に興味を持ち、固定局からモービル局とQSOできる方など、モービル愛好者主体の集まり。また、規則などを定めず、紳士的な運用を基本に誰でも自由に参加できるように配慮して、全国的な50MHz SSBモービル局の呼び出し周波数を確立しようとしているものです。そして、その運用方法の中には“より速く、より強くをモットーに技術向上に努め、他局への技術協力を惜しまない”とあり、前向きに50MHz SSBの発展にメンバー全員が努力されています。

* * *

今回の総会では、JA1DQE、JA1FYQ、JA1RZD、J11BGT、J11SXA、J11SZI、J11WRUのみなさんが世話役となり、JA1DQEの司会で進められました。

参加者全員の自己紹介に続き、電波伝搬実験計画の説明がJA1FYQから行われました。この実験というのは、東海地方とのQSOにおいて、どのような経路で伝搬するかデータを集めるほか、伝搬実験において、各地点（移動地など）の状態を多変量解析によりランク付することを検討しようというものです。また、アンテナの型式、ゲイン、偏波なども考慮して、5月26日を予定とし、各局の賛同のもとで進めていくということです。

次に、J11WRUから同グループの東海地方との関係、状況として、50.240MHzで2エリアとQSO可能な時間は、毎日曜0630～0730で、“%入ホィップ”を

使うモービルから交信できた、といったことが紹介されました。

さらに、この%入ホィップについては、J11SXAより、IC-502+1/4入ホィップでは10kmが交信限度であったが、%入+TR-9300にしたら、パワーとアンテナのグレードアップにともない、受信範囲が大変広くなり、現在では30～50kmとの交信が可能になったと、その性能について発表がありました。ただし、%入は長いので、木の下やトンネル（ガード）などを通る際、不便を感じているとのことでした。

続いて、JA1MOAから、ノイズが少なく快適に2エリアと交信するには、朝、太陽が昇る前後の時間帯がFB。また、そういったチャンスを使つてのDXタイムを作りたい、とDXQSOのヒントがありました。

* * *

総会の締めくくりはジャンク市があり、その中には、TS-820X…25k円、TR-1300+VL-1300…10k円など、格安の品が並べられていました。

取材 編集部 JF1UMK 富永



世話役を務めてくれたみなさん



▲格安品いっぱいジャンク市でした



◀電波伝搬実験計画やアンテナ、モービルでのQSO状況報告など、次々と発表が続く

CQ'85.5

239

CQ誌編集部の富永氏が直接取材に来てくれた。

当時は、臨時の総会等で年2回開催があり、4年目だが第9回となった。